

## Environmental impact of amino acids on the stability of layered double hydroxides after immobilized selenate and iodide

王, 梦梦

<https://hdl.handle.net/2324/4496058>

---

出版情報 : Kyushu University, 2021, 博士 (工学) , 課程博士  
バージョン :  
権利関係 :

氏 名	王 梦梦		
論 文 名	Environmental impact of amino acids on the stability of layered double hydroxides after immobilized selenate (セレン酸を不動化した層状複水酸化物の安定性に対するアミノ酸の環境科学的影響)		
論文調査委員	主 査	九州大学	教授 笹木 圭子
	副 査	九州大学	教授 辻 健
	副 査	九州大学	教授 出光 一哉
	副 査	九州大学	准教授 赤松 寛文

### 論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、層状複水酸化物中のセレン酸塩の安定性に対するアミノ酸の環境影響を、実験および理論計算によりアプローチし、とくにサイズの小さいアミノ酸は、セレン酸を不安定にするより深刻なリスクを与えること、炭酸イオンはセレン酸塩の安定性を脅かすもう一つの重要な環境要因であることを明らかにし、セレン酸塩の安定性を向上するための工学的対策の提案にも至っている。地球資源システム工学および環境工学の分野において重要な知見を得たものとして価値ある業績と認める。よって、本論文は博士(工学)に値すると認める。